

(松山市)

## 地域整備方針（素案）

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の推進に関し必要な事項
松山駅東地域	<p>〔都市再生緊急整備地域〕</p> <p>○松山ならではの自然・歴史・文化等の地域資源を生かし、「いで湯と城と文学のまちまつやま」にふさわしい快適で豊かな都市空間を創出</p> <p>○既存の地域資源を活かしながら、新たな都市施設や緑豊かなオープンスペースを導入し、歩いて暮らせる魅力的なまちを形成</p> <p>○建築物の不燃化や耐震化等により災害に強い安全・安心なまちづくりを推進し、想定されている南海トラフ地震等にも耐えられる都市環境を形成</p>	<p>○大規模災害時の帰宅困難者が一時滞在できるホールや備蓄倉庫などの防災機能と避難施設の整備による安全確保の推進</p> <p>○誰もがゆったりと時間を過ごすことができる広場空間を創出するとともに、ビル低層部には生活便利施設やオープンカフェなどを設け、賑わいを生み出す交流機能と回遊性を向上</p> <p>○事業者間の交流を促進させるオフィスを整備し、新産業やベンチャー創出につながる、スタートアップ機能を創出</p> <p>○ワークライフバランスに貢献する職住近接や、ファミリー向け・ビジネス支援型マンションの提供など、ビジネスとプライベートの活動が調和できる機能を推進</p>	<p>○JR松山駅、市駅前広場および将来の新幹線建設やバスタプロジェクトなどと連携ができる拠点空間の整備により、広域交通と地域交通のネットワークなどの交通結節機能を強化</p> <p>○松山城・堀之内に繋がる緑の軸で、地域素材（焼き物・瓦・石など）を活用した旧城下町として風格のある空間や、誰もが利用しやすく来街者を呼び込む緑溢れる居心地の良い滞留空間を整備</p> <p>○電車・バス・タクシー等の公共交通手段の乗り継ぎ、各拠点から近隣の業務・商業エリアへの回遊が安全かつ快適にできるよう、ユニバーサルデザインに配慮した施設を整備</p> <p>○官公庁施設の集約化により行政機能の効率化や住民の利便性向上を図るとともに、災害時に対策活動を行う防災拠点の整備を促進</p>	<p>○国際観光温泉文化都市「松山」に相応しい、文化機能、交流機能、観光情報などを提供する情報発信機能の充実</p> <p>○建築物の壁面後退等による賑わいとゆとりある歩行者空間の整備、街路と沿道建築物が調和した魅力的な景観形成及びファサード整備を推進</p> <p>○まちのルールづくりや施設の管理運営等ハード・ソフト両面で、良好な環境や地域の価値を維持・向上させるために、公民が連携し、地域が主体的に行うエリアマネジメントを推進</p> <p>○オープンスペースの緑化、省エネルギー設備の導入等によるカーボンニュートラルの推進</p> <p>○小説『坂の上の雲』や「ことば」文化、地理的・歴史的な条件など、魅力や個性あふれる資源、地域特性を活用したまちづくりを推進</p> <p>○AI・IoT技術やセンサー等の活用により、エネルギー効率の向上や交通のスムーズ化など、スマートシティの実現に向けた取り組みの推進</p>